

楽しさ自給率の高いまちへ

だい 広報 せん 2017 No.167 7

DAISEN

主な内容

伯耆国「大山開山1300年祭」	2・3
副町長、教育長が就任	4
きょういく通信	5~7
人権のつば	8
うるおい通信	9
まちの話題	10~11
まったなし健康づくり	12
お知らせ	13~21

大山の夏、始まる

大山夏山開き前夜祭のクライマックスは2000本のたい
の行列。大神山神社奥宮から幻想的な炎の帯が博労座まで
まりました。(関連記事は11ページに掲載)



いよいよ迫る！ 伯耆国「大山開山1300年祭」

大山寺の開山1300年に向けた 取り組み

平成29年5月

開白法要

平成30年5月

開創法要

1300年を記念した特別な法要で参加する
皆様方へ御利益をもたらします。

平成31年10月

結願法要

奈良時代、養老二年（718年）に大山寺は開創されました。これは比叡山延暦寺（788年）や高野山金剛峯寺（816年）よりも古い歴史を誇っています。山岳信仰に帰依する修験道場として栄え、最盛期には100を超える寺院と3000人以上の僧兵を抱える規模であったと伝えられています。

て営まれます。

これを契機に、大山の歴史や文化、自然、歴史、食などの魅力を磨き上げ、国内外に発信していこうと「大山開山1300年祭」に取り組むことになりました。地元や大山町を始めとする伯耆国の自治体が一体となつて、さまざまな取り組みを行い盛り上げていきます。

今回からシリーズで、この取り組みについてお知らせします。

第1回目の今回は大山寺と地元大山寺地区の取り組みです。

大山寺地区主催事業

「大山への祈り」のステージ



平成30年に計画されている主な事業

●開山1300年記念もひとり神事

7月14日、15日に大山で行われる「もひとり神事」。

15日には山頂から持ち帰った薬草をお配りします。

●開山1300年特別祈禱

平成30年5月20日～11月末日まで特別祈禱を実施します（要予約）。

●開山1300年特別御朱印・御朱印帳

開山1300年を記念した平成30年のみの特別版の御朱印をいただくことができ、また、特別版の御朱印帳も購入できます（平成30年5月20日～11月末日まで）。

●大山の大献灯(和傘灯り)

火の神岳とも呼ばれ、霊山として有名な国立公園大山では、旅館や温泉施設の並ぶ参道や道々に、お盆の時期だけ灯りがとまります。平成30年は期間を拡大してお楽しみいただきます。

＊お盆の大献灯：8月11～15日

＊和傘灯り：8月11～13日、8月23日～26日、9月22日～24日

●1300本のたいまつ行列

開山1300年を記念した「1300本のたいまつ行列」を平成30年秋に行います（9月30日予定）。



◆問い合わせ先

伯耆国「大山開山1300年祭」実行委員会事務局 ☎0859-31-9363
(鳥取県西部総合事務所地域振興局西部観光商工課大山振興室内)

ご 紹 介

昭和56年6月に中山町役場に採用。税務・産業・総務課を経た後、3町合併時には中山支所住民課長、平成18年4月からは税務課長、企画情報課長を、そして平成27年4月からは会計管理者を歴任し、役場職員として大山町の振興に寄与されました。



野間副町長

副町長に

野間

一成氏

が就任

教育長に

鷲見

寛幸氏

を選任

このたび大山町副町長を拝命いたしました。

5月11日に就任いたしました。1か月余りがたちましたが、その責任の重さに身の引き締まる思いでございます。

もとより、浅学非才にしてその任に堪えない者でございますが、是を是とし、非を非とする考え方でその職責を果たしてまいりたいと思っております。

竹口町長の大山町への思いの具現化と町行政に対する信頼の回復に向けて、今まで一緒にやってきた職員のみなさんと力を合わせて、取り組んでまいる所存でございます。

町民の皆様のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。



鷲見教育長

5月12日付けで教育長を拝命しました鷲見寛幸です。よろしくお願います。就任にあたり、今後の大山町の教育について私の思いを述べさせていただきます。

大山町の特徴を生かした教育

大山町は、全国にも誇れる豊かな自然・歴史・文化を有しています。子どもたちがこのような大山の素晴らしさにふれ、学ぶことで、大山を誇りに思い、ふるさと大山を愛し、将来の大山町を担うことのできる人づくりをすすめていきたいと思っております。そのためには、各保育所・小中学校で地域の特徴を生かした魅力のある教育をすすめたいと思います。

保育所・小学校・中学校との連携の強化

今の子どもたちをしつかり育てる

ご 紹 介

昭和56年4月に米子市立福米東小学校教諭として採用され、大山中学校教諭、平成15年4月から日吉津小学校教頭、西部教育局係長、大山青年の家所長、大山小学校長などを歴任、大山町の教育の振興に寄与されました。大山自然解説員としても活躍中。

ことは、将来の大山町を創ることにつながります。幼児教育から学校教育へと学びを滑らかにつなぎ、学びの連続性を図ります。さらに保小中の連携により、知・徳・体のバランスの取れた乳幼児・児童・生徒の育成をすすめていきたいと思っております。

生涯学習の町づくり

幼児・学校教育だけでなく、人権・同和教育、公民館や図書館、体育施設など社会教育の充実を図ることと、町民一人一人が生き生きと学び続けることのできる生涯学習の町づくりをすすめていきたいと思っております。

町民の皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

『楽しく遊んで体力づくり』

体が動くとも心も動く

名和さくらの丘保育園

近年、子どもたちの多様な動きの獲得の遅れや体力、運動機能の低下が指摘されているところです。

名和さくらの丘保育園ではこれまでも、「歩育」を中心に自然に触れ五感（視覚・聴覚・触覚・臭覚・味覚）を鍛え、体で学ぶ直接体験を通して「元気なからだ」と豊かな心」を育てる取り組みを続けてきました。その中で、子どもたちは自然に触れ、探索活動を楽しみながら長い距離でもしっかりと歩けるたくましい力がつ



▲「しっぽ」を目標におにごっこを楽しむ2歳児

いてきました。

そこで、今年度、注目したのが子どもたちの大好きな遊びのひとつの「おにごっこ」です。

「追いかける」「逃げる」だけの単純な遊びの中に、まっすぐ走る、ジグザグに走る、障害物をよけながら走る、急に止まる、方向転換するなど、いろいろな動作があり、まさに全身運動。同時に瞬発力・持久力も身に付きます。

そして、幼児期は運動能力だけでなく社会性の基礎を養う大切な時期です。多くの友だちと関わりながら「おにごっこ」を通してルールを守り、感情をコントロールしコミュニケーションを取り合いながら協調性、協働性を学んで欲しいと思います。

今年は、歩育の中で「妙見山」「飯戸山」など町内の山登りを体験して、最終的に年長児は大山の三合目までチャレンジをしようと考えています。

ダイセンミツバツツジを見よう！

佐摩山登山に48人挑戦

大山公民館大山分館とまちづくり大山との共催で「ダイセンミツバツツジウォーク（佐摩山登山）」が、4月29日に行われました。大山自然観察員でもある鷺見寛幸教育長を講師に、参加者48人が佐摩山登山を楽しみました。

まちづくり大山では地域の魅力を再発見する取り組みを進めています。その中で、大山地区が一望できる佐摩山（標高612m）への登山

ルートと、佐摩山から孝霊山への登山ルートの整備に取り組んでいます。

中でも「ダイセンミツバツツジ」は貴重な植物で、佐摩山の頂上付近から孝霊山まで群生しており、花が咲く時期に登ろうと昨年から大山分館と合同で計画していました。

事前にまちづくり大山が、階段を設置したり登坂用ロープをつけたりするなどして登山ルートの整備に汗を流しました。登山道は急な坂ですが、登りやすくなり参加者全員が登りきることができました。残念ながら「ダイセンミツバツツジ」は2分咲き。参加者からは「ぜひ来年も」と声があがりました。



▲参加者の皆さん



ダイセンミツバツツジ



青空の中での ラン&ウォーク

名和マラソンフェスタ 2017

「名和マラソンフェスタ2017」が、5月21日に名和総合運動公園陸上競技場を発着点として行われました。

さわやかに晴れわたった好天の中、多くの参加者や観客でにぎわいました。

開会式では、ペアの部・ウォーキングの部に出場の松田将さんファミリーを代表して和ちゃん(押平2区)が元気よく選手宣誓を行いました。

招待選手の小原怜さん

(天満屋)もハーフマラソンを完走され、女子のコースレコードを出してフィニッシュ。現役選手の圧巻の走りに大歓声がありました。

1631名のエントリーがあった今大会。大山町体育協会各専門部員やスポーツ推進委員、コース沿道集落のみなさんのほか、米子松蔭高校野球部員など多くのボランティアスタッフが大会運営を支えました。



▶ 元気よく選手宣誓

●大山町内入賞者(敬称略)

【ハーフ男子 35才以下】

5位 林原 寛太

【ハーフ女子】

10位 村山 陽子

【10km女子】

1位 桑本 陽子

【5km男子 中学生以下】

1位 林原 聖真

※ハーフ(10位まで)

10km・5km(6位まで)

第1回大山学講座

「川床道」を

歩きました

5月27日、大山道の一つ「川床道」を歩きました。

18名の参加者は、一向平キャンプ場を出発し、大山滝を通り大休峠で昼食をとり、目的地の川床まで約6時間かけて全長9キロの険しい山道を完歩しました。

大山町ガイドボランティアの阿部誠さんの自然解説や文化財室職員の歴史解説を聞きながら、大山詣でにぎわった新緑の川床道を堪能しました。



▲石畳の道で解説を聞く参加者

まちのたから (28) 文化財室通信

シリーズ「日本遺産」

第3話

前回に引き続き、日本遺産「地蔵信仰が育んだ日本最大の大山牛馬市」第1章、水と大山信仰について紹介します。

雄大な大山が誇る恵みの水

大山には、西日本最大級の面積を誇るブナ林が広がっています。ブナは、日本の温帯落葉樹林を代表する樹木で、大山では標高700mあたりから見られます。ブナ林は「緑の水瓶」と言われるほど貯水力が強く、雨水をたくさん蓄えます。この雨水が、大地に染み込み伏流水となり、湧水として噴き出る形で、大山山麓地域に住む人々の飲料水となっています。

私たち大山町民は、生活の中で大山の自然環境からもたらされる水の恩恵を受けていると言えます。

『大山寺縁起』と『利生水』

『大山寺縁起』には、利寿権現社跡近くにある利生水（水場）の起源について書かれています。



▲「利生水」

神亀五（728）年三月の頃、行基菩薩が大山にやってきました。文殊童子の社で七日の間、心身を清めて修行をしていた際、水を汲む所が遠く、閼伽水（仏前などに供える水）を供えるのに困っていました。

ある時、行基は咽が乾いたため「文殊菩薩さま、どうかここに水を湧き出させてください」と祈りながら金剛杵で岩を砕くと、そこからこんこんと水が湧き出しました。それ以来、この水は僧侶も世人も白髪に付けられれば黒髪となり、飲めば病人もたちまちに全快し、その効き目は驚くほどのものだったとされています。

現在は、残念ながら豊かな湧水量

はありませんが、往時の信仰を物語るものです。

『利生水』のおかげ

「利生」とは、仏や菩薩が与える利益のことを表します。大山の地蔵菩薩は、山頂の池から現れたとされ、水を恵み、万物を救う仏であると信じられてきました。

日本遺産のストーリーでは、大山から湧き出す清らかな水は、大山そのものとされた神・大智明権現すなわち地蔵菩薩がもたらす恵みの水であるとして、広い意味合いで「利生水」（地蔵菩薩が与える利益の水）という表現をしています。大山山麓の水は、飲料水メーカーの商品化もされており、大山がもたらす恵みの水としての視点からも取り上げられています。

大山信仰

大山の「地蔵菩薩」は「水」と密接に結びついて信仰されており、「大山信仰」では、地蔵菩薩の加護を求めて大山に参詣した人々は、大山の水も「利生水」として頂きました。

大山信仰は、やがてこの山麓地域をはじめ、山陰・山陽諸国にまで信仰圏を広げていきました。

（人権・社会教育課 文化財室）

「家庭の日」作品コンクール
作品を募集します

青少年育成大山町民会議では、毎月第3日曜日を「家庭の日」として、家族がそろって過ごすことを提唱しています。この取り組みの普及を図るため「家庭の日」作品コンクールを行っています。『家族』が表現された出来事や風景を作品にして応募してみませんか。

◆募集作品 絵画・写真・ポスター
※ポスターは中学生のみ

◆応募資格 町内の小・中学生、町内在住の方、町内事業所等にお勤めの方

◆応募期間 8月25日（金）

～9月11日（月）

◆テーマ「家族」

◆表彰 作品、部門ごとに表彰
*応募者全員に参加賞があります。

※応募の詳細は、人権・社会教育課生涯学習室または中山・名和・大山の各公民館にある募集要項をご覧ください。

◆問い合わせ先 人権・社会教育課生涯学習室内（青少年育成大山町民会議事務局）

☎0859・54・5212

人権のつぼ

141

大山町人権交流センター TEL0859・54・2286
大山町茶畑1077・3 FAX0859・54・2413

7月10日～8月9日は

部落解放月間です

7月10日から8月9日の一か月間は部落解放月間です。

部落解放月間は「同和対策事業特別措置法」が施行された昭和44年7月10日を忘れず、県民みなで部落差別をなくしていく意識を高めようという目的で、昭和48年に制定されました。

この期間中、県や各市町村では一人ひとりが同和問題を正しく理解し、認識を深めていただくように、研修会や講演会など様々な啓発運動を行っています。

現在も差別事象が後を絶たず、平成28年12月16日から「部落差別の解消の推進に関する法律」が施行されたことは、ご承知のとおりです。

本町でも、これまで差別落書きや差別発言、差別ハガキなどの差別事象が発生しています。また、インターネット上での書き込みや地図上に同和地区を示すなど、部落差別につながる事象も数多く発生しています。

第2回

大山町みんなの人権セミナー

「足元から、社会の繋がりを見つめ直すこと
—自分自身や他者との『出会いなおし』から」

講師 瀬戸徐 映里奈さん
(京都大学大学院生)

◆日時 7月14日(金) 19時30分～21時

◆場所 人権交流センター

◆その他

①託児あります。(開催日の4日前までに人権推進室に申し込んでください)

②手話通訳の希望をされる場合は人権推進室に申し込んでください。

③この講座は、とっとり県民カレッジの連携講座です。

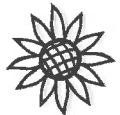
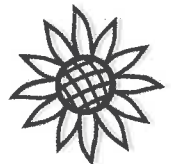
◆問い合わせ先 人権・社会教育課 人権推進室
(人権交流センター内)

☎0859-54-2286 FAX0859-54-2413

7月は

“社会を明るくする運動”の
強調月間です

～犯罪や非行を防止し、
立ち直りを支える
地域のチカラ～



「社会を明るくする運動」は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない地域社会を築こうとする全国的な運動で、今年で67回目を迎えます。

■行動目標■

①犯罪や非行のない安全・安心な地域社会を築くための取組を進めよう
②犯罪や非行をした人たちの立ち直りを支えよう

③これらの点について、地域社会の理解と協力の輪を広げよう

■重点事項■

「就労・住居等の生活基盤づくりにつながる取組の推進」

「立ち直りを支える取組についての協力の拡大」

○本町の啓発活動

街頭啓発

7月3日(月)

・ 中山中学校玄関前 7時30分～

・ 名和中学校玄関前 7時30分～

・ JR大山口駅前 7時10分～

* 「社会を明るくする運動西伯郡研究大会」

◆日時 7月7日(金) 13時30分～

◆場所 溝口公民館(伯耆町)



呼んで読んでキャンペーン

いろいろな本で幅広い体験を！

今年も「呼んで読んでキャンペーン」に参加しよう！ 実施期間：7月1日（土）～8月31日（木）

いろいろなジャンルの本を借りる、おすすめの本を紹介する、新規登録者を紹介するなど、図書館を利用して、キャンペーン期間中にスタンプを集めてください。スタンプ12個で特製バッグをプレゼントする企画です。幼児就学未満のお子さんの場合は、絵本以外に紙芝居や子育ての本などもスタンプの対象になります。また、お話会の参加でもスタンプを押します。

この機会に、いろいろな本を読んで読書の幅を広げましょう。皆さんの生活と体験がより豊かになるよう、町立図書館は応援します。

詳しくは、チラシをご覧ください。図書館にお尋ねください。

大山町立図書館本館寄贈本所蔵記念講演会

「鳥取県のハンセン病問題に関わって」

大山町在住の荒井玲子さんより、ハンセン病に関する貴重な資料を多数いただきました。これを記念して、講演会を開きます。

*日時：7月21日（金）19：30～21：00

*講師：荒井玲子さん（長島と鳥取を結ぶ会代表）

*会場：町立図書館本館

*内容：鳥取県におけるハンセン病に関する教育・啓発活動や交流活動、ハンセン病を取り巻く諸問題等について

※入場は無料ですが、申込みが必要です。詳しくはチラシをご覧ください。

スタンプを
集めてね



7月の図書館

8日（土）おはなし図書館 11:00～（本館）
22日（土）鳥取大学サイエンスアカデミー
「マンマシン・インターフェイス」
10:30～12:00（本館）
23日（日）牛乳パックで写真立てを作ろう
13:30～15:00（名和分館）

図書



のご案内

一般・文学

★劇場/又吉 直樹

★犬の報酬/堂場 瞬一

★ジュリエットのいない夜/鴻池 尚史

★錆びた太陽/恩田 陸

★ひよっこ 上/岡田 恵和

★日本の甘え/曾野 綾子

★男であれず、女になれない/鈴木 信平

その他

★武士道/新渡戸 稲造

★在日の涙/辺 真一

★その歯みがきは万病のもと/相馬 理人

★絶対おいしいキャンプごはん/ワタナベ マキ

★生死を分ける、山の遭難回避術/羽根田 治

郷土

★国宝三佛寺奥院投入堂/生田 昭夫

児童書・絵本

★霧の中の白い犬/アン ブース

★ホイッパースウィル川の伝説/キャシー アッペルト

★モンスター・ホテルでパトロール/柏葉 幸子

★明日のひこうき雲/八束 澄子

★スーパービジュアル恐竜図鑑/ジョン ウッドワート

★ばあばあは、だいじょうぶ/楠 章子

★おうさま/ディック ブルーナ

★耳の聞こえないメジャーリーガー ウィリアム・ホイ

/ナンシー チャーニン



潮風感じて

みくりやポートフェスティバル & さざえ祭2017

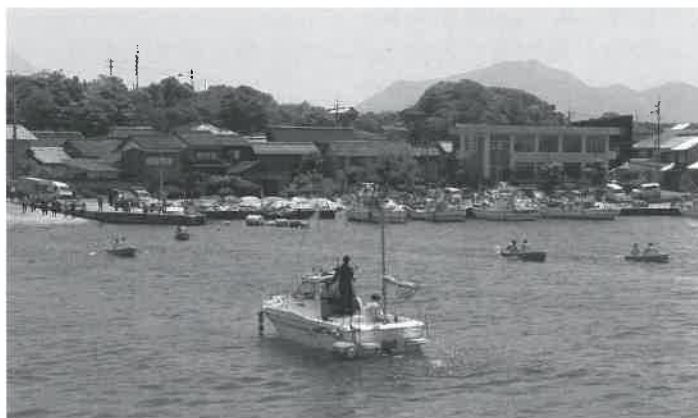


▲後醍醐天皇の仮装もバッチリ！（岡水稻生産オペ隊）

「みくりやポートフェスティバル & さざえ祭」（主催・みくりやポートフェスティバル実行委員会）が、5月14日に御来屋漁港周辺で行われ、約3,000人の来場者が潮風と海の恵みを感じるイベントを楽しみました。

名和中学校吹奏楽部の演奏や地元スポーツ少年団参加による風船割りゲーム、ENJOYスマイルハッピーズ、ディーバのダンスパフォーマンスで気温の上昇とともに会場は熱気いっぱい。

そして、祭りの名物「さざえごはん」「さざえのつば焼き」も大人気。今年も長蛇の列ができていました。



▲ポートこぎに四苦八苦

チームワークで勝利を めざせ！後醍醐レース

メインイベントは後醍醐レース。「ポートこぎ」「丸太切り」「ムカデ競争」など過酷な試練とハプニングに立ち向かうこのレースに10チームが挑みました。

結果は常連チームを退け、初出場の「岡水稻生産オペ隊」が優勝の栄冠を手にし、会場を沸かせました。



▲イベント生中継中にスポ少の活動をPR（ダラスFM）



▲風船割りゲーム



▲大勢の来場者でにぎわう会場

3年ぶり

「御幸（御輿行幸）」開催

「御幸（御輿行幸）」が、5月24日に大山寺で行われました。

御幸（御輿行幸）は平安時代に始まったとされる大山寺の伝統行事です。1938年に一度中断しましたが、1987年に地元住民の熱意によって復活しました。もともとは毎年開催ですが、御輿の担ぎ手不足により、2011年から開催は3年に一度となりました。

博労座で大山寺僧侶が法要を行った後、法灯や僧兵、錦旗、奉行、猿



田彦、鉄砲持ちたちの先導で、烏帽子に白装束の男衆らが御輿を担ぎました。今回は御幸実行委員会の呼びかけで御輿を2基出すことができました。

また、かわいらしい衣装を身につけた童子たちも大山寺参道を一緒に練り歩き、時代絵巻に華を添えました。

先祖代々続く小谷さんのおもてなし

大山寺春の例大祭に合わせて5月24日に中山・一息坂峠では、大山への参拝者を接待する小谷節子さん（束積）の姿がありました。

この接待は、江戸中期に北栄町瀬戸の大庄屋 武信佐五右衛門が、大山参りの参拝者をねぎらおうと小谷家に依頼したことからは始まり、今に続いています。節子さんで14代目。今年も赤飯、タケノコ、フキ、ミョウガの煮物、お茶を準備し、立ち寄る人々に振舞いました。

そして今回、歩いて一息坂峠を目指すグループがいました。地域自主組織「きばらいや上中山」の有志5



夏山開き祭で、山の日記念全国大会、伝達式も！

夏山シーズン到来を告げる、第71回大山夏山開き祭が6月3・4日に行われました。



▲博労座特設ステージでお披露目

3日の前夜祭では、大神山神社奥宮で登山者の安全を祈願する神事後、たいまつ行列がスタート。約2千本のたいまつが連なり、大神山神社奥宮から博労座駐車場まで炎の河をつくりました。

また、神事に先立ち、来年8月10・11日の両日、大山を中心に開催される第3回「山の日」記念全国大会開催の伝達式が行われました。

4日は大山山頂で山頂祭神事が行われ、関係者や登山客ら約600人が参加しました。

両日とも好天に恵まれて大勢のお客さままでにぎわい、博労座駐車場の特設ステージではBSラジオの公開生放送や地元小学生、婦人会が楽器演奏、踊りを披露して夏山開き祭を盛り上げました。

●山の日記念全国大会●

平成28年より祝日化された「山の日」。山への関心と、山に親しむ機会を提供し、山の恩恵への気づきを促すことを目的に開催されています。第1回大会（2016年）は長野県松本市、第2回（2017年）は栃木県那須町で開催。

「熱中症に気をつけましょう」

熱中症 になりやすいのはこんな人

人

- ・ 高齢者
- ・ 乳幼児
- ・ 暑さになれてない
- ・ 寝不足で体調が悪い
- ・ 肥満
- ・ 普段から運動をしてない



熱中症 に気をつけたいのはこんな時

熱中症がおこるのは、炎天下の屋外とは限りません。むしろ、室内で重症化する例が多くなっています。

環境

- ・ 急に暑くなった時
- ・ 気温や湿度が高い時
- ・ 風があまりなく、日差しが強い日など

場所

- ・ 閉めきった車中、室内
- ・ 田畑など日陰のない場所
- ・ 体育館、浴室など

熱中症 を予防するポイント

- * 飲み物を携帯し、こまめに水分補給を心がけましょう。
- * 窓はカーテンやすだれを使って、直射日光を防ぎましょう。
- * クーラーは扇風機とあわせて使うと体感温度が下がり涼しく感じます。
(クーラーの設定温度が低すぎると外気温との差が大きくなり、外出時に体の負担になるので注意しましょう)
- * テレビ・ラジオ・防災無線などで熱中症の情報をキャッチしておきましょう。



健診の結果を直接手渡しで
お返す場合があります



**6月から町の集団・個別健診、
国保人間ドックを
実施しています**

健診の結果、生活習慣病のリスクの高い方には、保健師または管理栄養士が結果の説明とその方にあった生活習慣の改善方法をご提案させていただきます。

健診を受けたから安心ではなく、受けた後、生活習慣を見直すことが大切です。該当の方は、ぜひお話を聞いてください。

◆問い合わせ先 健康対策課

☎ 0859-54-5206

腹囲・血糖・脂質・血圧などが基準値を超えている方で、生活習慣病の薬を飲んでおられない方

- * 血糖 (HbA1c) が高い方
- * 腎機能 (eGFR) が低い方
- * 悪玉 (LDL) コレステロールが高い方 など

はい!

消費生活相談窓口です

パソコン使用中のトラブル

「ウィルスに感染した?」

ニセ警告音・表示!

あわてて、表示の連絡先に
電話をしないでください!

Q: パソコンで動画を見ていたら、突然、警告音となり「ウィルスに感染したため対策が必要」という表示がでました。あわてて、表示の電話番号に連絡をしたら、消すためには約1万5千円かかると言われクレジットで払ってしまいました。

A: 突然の警告音や表示で不安にさせ、ウィルス対策のサポート契約をさせることが目的です。音は、サイトを閉じれば消えることが多いようです。クレジット決済した場合はクレジット会社と連絡すると、クレジット決済を取り消すことができます。場合があります。

Q: 警告音や表示が消えない場合は、どうしたらいいのでしょうか?
また、トラブルに遭わないためには、どんな注意をすればいいのでしょうか?



A: ネットセキュリティ対策の専門機関(情報処理推進機構: I P A)「情報セキュリティ安心相談窓口(03-5978-7509)」で対処の方法が確認できますし、ホームページのセルフチェック診断チャートで、自己解決の方法や被害を防ぐための情報も得られます。
* 普段から信頼できるセキュリティソフトを入れて、最新の状態に保ちましょう。

* お気軽に消費生活相談窓口をご利用ください。

住民生活課

☎ 0859・54・5210 (平日)

鳥取県消費生活センター

☎ 0859・34・2648

(平日・土日)

過払金が戻ってくるかも?!

至急ご相談ください

テレビで毎日見る『過払金請求』のコーナー。

これは、今でも多くの方の過払金に戻ってくる事案があるという証拠です。消費者金融・クレジット会社で過去にお金を借りて返済していた、今も返済中、返済が滞っている方はいませんか?

過払金に戻ってくるかもしれません。大山町では法律の専門家である弁護士に依頼して、貸金業者と過払金返還を行っています。

返済中の方も弁護士に委任した場合、その期間は返済がストップします。

Q: 過払金ってなに?

A: 平成22年6月末まで、ほとんどの消費者金融、クレジット会社は、違法な金利で貸付けをしていました。法律で認められた利率で計算した差額が「過払金」です。

Q: 過払金に時効はないの?

A: 最終取引終了から10年です。

一人で抱え込まずに、ぜひご相談ください。

※大山町においても過払金が100万円以上戻ってきた事例があります。

◆問い合わせ先

税務課滞納対策室

☎ 0859・54・5208

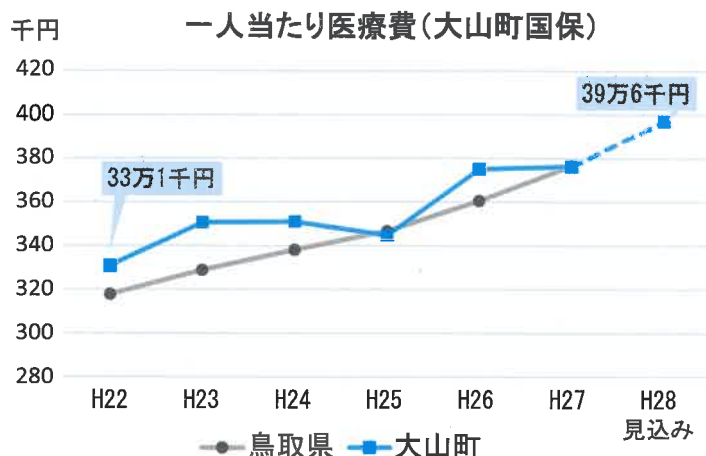


“がん検診”受けていますか？

国保の医療費1位は
「がん」です！

◆問い合わせ先

健康対策課 ☎0859-54-5206
住民生活課 ☎0859-54-5210

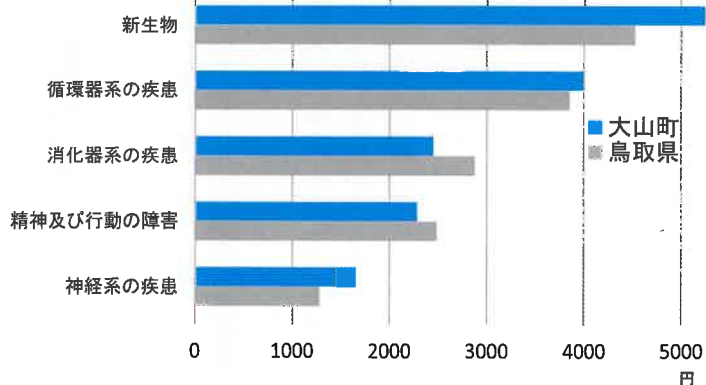


一人当たり医療費が、増え続けています。これは、生活習慣病などによる高額で継続的な疾病の増加、高齢化、医療の高度化によるものと考えられます。

国民健康保険の加入者は平成27年度から28年度にかけて約200人減っていますが、65〜74歳は約50人増加しています。今後も、高齢化による医療費の増大が懸念されます。

増え続ける医療費

疾病大分類別の1人当たり医療費 大山町国保上位5位
(平成28年3月～平成29年2月診療分)

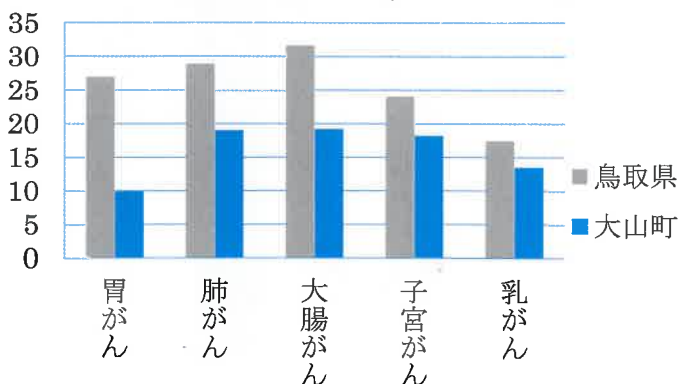


平成28年度の一人当たり医療費が最も高い疾病(大分類)は、新生物(がん)でした。2位が循環器系、3位が消化器系の疾患でした。(大山町国保加入者)

入院、手術、高額な薬剤の費用が医療費を押し上げています。

がんが医療費トップ

H27年度がん検診受診率



平成27年度のがん検診受診率は、大山町は残念ながら、県内でも最も低い状況にあります。(自治体が実施する検診の受診率。職域のがん検診の数は含まない。)

がんの死亡率、医療費を下げる最も有効な方法は、早期発見・早期治療です。初期の状態で発見されれば治療できる可能性が高くなります。ぜひ、がん検診を受けましょう。

がん検診受診率は
県内ワースト1位

○国民健康保険税 税率・税額等

		平成29年度 (平成28年度と同率・同額)
医療給付費分	所得割	前年中の基準総所得金額×6.76%
	資産割	当年分の土地、家屋の固定資産税額×28.00%
	均等割	加入者1人につき 25,000円
	平等割	1世帯につき 20,800円
	課税限度額	540,000円
後期高齢者 支援金分	所得割	前年中の基準総所得金額×2.36%
	資産割	当年分の土地、家屋の固定資産税額×10.20%
	均等割	加入者1人につき 8,600円
	平等割	1世帯につき 7,000円
	課税限度額	190,000円
介護 納付金分 (40～64歳)	所得割	前年中の基準総所得金額×2.80%
	資産割	当年分の土地、家屋の固定資産税額×14.00%
	均等割	加入者1人につき 11,600円
	平等割	1世帯につき 6,400円
	課税限度額	160,000円

国民健康保険税の

税率・税額を据え置きます

期限内納付と 医療費節減への協力

税率・税額については、被保険者1人あたりの平均税額が県内でも高位になっていることから、昨年度に引き続き今年度も据え置くこととしました。

しかし、今後も医療費は増大が予想

測されます。基金も残り少ないため、財政運営は非常に厳しい状況です。被保険者の皆さまには、国民健康保険税を納期限内に納付していただき、ジェネリック医薬品の活用や各種健康診査を積極的に受診するなど、医療費削減へのご協力をお願いいたします。

平成30年度から

県と共同運営へ

平成30年度からの国保制度改革に伴い、県と市町村が国保財政の共同運営を行います。県が医療費を支払い、市町村は国保税を県へ納付します。県が各市町村に納付金・標準保険料率を設定しますので、来年度からそれを基準に国保税率・税額を決定することになります。

国民健康保険税の

軽減について

世帯（世帯主、被保険者、特定同一世帯所属者）の人数と所得状況に応じて、前年中の総所得金額が一定以下の世帯は、均等割額と平等割額が軽減されます。

29年度は5割軽減、2割軽減の対象となる世帯の軽減判定所得の算定において、被保険者の数に乘ずべき金額が下記のとおり引上げられ、軽減の範囲が拡充されました。

※特定同一世帯所属者とは、後期高齢者医療制度へ移行したことにより国保の資格を喪失した方で、国保喪失日以降も継続して同一の世帯に属する方のことです。

軽減割合	世帯の判定所得
7割軽減	33万円以下
5割軽減	33万円+ 27万円 (被保険者数+特定同一世帯所属者数)以下
2割軽減	33万円+ 49万円 (被保険者数+特定同一世帯所属者数)以下

※譲渡所得は、特別控除前の所得で計算します。
※専従者給与（控除）は減額判定の際に支払者の所得として計算します。

※65歳以上の方の年金所得は減額判定の際に15万円までを差し引いて計算します。

※所得の申告をされていない被保険者がいる国保世帯は軽減対象になりません。

◆問い合わせ先

税務課

☎ 0859・54・5208

～70歳以上のみなさまへ～

平成29年8月診療分から高額療養費の上限額が変わります

全ての方が安心して医療を受けられる社会を維持するために、高齢者と若者の間での世代間の公平が図られるよう、負担能力に応じたご負担をいただく必要があります。

そのため平成29年8月から、70歳以上の方の上限額が下表のように変わります。みなさまのご理解をお願いいたします。

摘要区分		外来 (個人ごと)	外来+入院 (世帯ごと)		外来 (個人ごと)	外来+入院 (世帯ごと)
現役並み	課税所得 145万円以上の方	44,400円	80,100円+ (医療費-267,000円) ×1% <多数回44,400円※>		57,600円	80,100円+ (医療費-267,000円) ×1% <多数回44,400円※>
	課税所得 145万円未満の方	12,000円	44,400円	→	14,000円 *年間上限14 万4千円	57,600円 <多数回44,400円※>
住民税非課税	Ⅱ 住民税非課税 世帯	8,000円	24,600円		8,000円	24,600円
	Ⅰ 住民税非課税 世帯 (年金収入 80万円以下など)		15,000円			15,000円

※過去12か月以内に3回以上上限額に達した場合は、4回目から「多数回」該当となり、上限額が下がります。

◆問い合わせ先 住民生活課 ☎0859-54-5210

平成29年度 後期高齢者医療保険料の軽減について

世帯の所得に応じて均等割額、所得割額が軽減されます。

①均等割額の軽減範囲の拡充

軽減判定所得について、世帯人数に乘じる額を5割軽減は27万円（平成28年度は26万5千円）、2割軽減は49万円（同48万円）に引き上げ、軽減の範囲を拡充しています。

②所得割額の軽減

所得割額を負担される方のうち、基礎控除後の総所得金額等が58万円以下の方は、所得割額が一律2割軽減されます。（年金収入のみの場合、年金収入が153万円から211万円以下の方）

③被扶養者であった方の軽減

75歳になられる前日に、ご家族の会社の健康保険などで被扶養者だった方は、所得割はかからず、均等割額が7割軽減されます。

軽減割合	世帯の総所得（収入）金額等 （世帯主と被保険者により判定）	軽減後の 均等割額
9割	〈基礎控除額（33万円）以下の世帯で、被保険者全員が年金収入80万円以下（その他各種所得がない場合）〉の世帯	4,248円
8.5割	〈基礎控除額（33万円）〉以下の世帯のうち、9割軽減に該当しない世帯	6,372円
5割	〈基礎控除額（33万円）+ <u>27万円</u> × 世帯の被保険者数〉以下の世帯	21,240円
2割	〈基礎控除額（33万円）+ <u>49万円</u> × 世帯の被保険者数〉以下の世帯	33,984円

*年金収入の場合は、「年金収入-（120万円+15万円）が軽減の判定をする所得になります。

後期高齢者医療保険料の決定通知書・納入通知書は7月中旬にお送りします。

◆問い合わせ先 税務課 ☎0859-54-5208

国民年金保険料の納付が困難な場合は・・・

保険料免除・猶予の制度があります！

保険料が納め忘れの状態では、万一、障害や死亡といった不慮の事態が発生すると、障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられなくなる場合があります。

経済的な理由等で保険料の納付が困難な場合には、保険料の納付が免除・猶予となる「保険料免除制度」や「納付猶予制度」がありますので、手続きをしてください。申請書は役場の窓口にあります。

平成29年度の免除の受付は平成29年7月1日から開始されます。失業等により保険料を納付するこ

とが経済的に困難になったものの、申請を忘れていたために未納期間がある方は役場の窓口または米子年金事務所に相談ください。

◆問い合わせ先

米子年金事務所

☎ 0859・34・6111

住民生活課

☎ 0859・54・5210

大山支所総合窓口室

☎ 0859・53・3311

中山支所総合窓口室

☎ 0858・58・6111

戦没者遺児による 慰霊友好親善事業

日本遺族会では、戦没者遺児に対する慰籍の一環として、慰霊追悼および現地の方々との友好親善を深めることを目的として「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者を募集しています。



◆実施地域

ミャンマー、フィリピンなど

◆問い合わせ先

日本遺族会事務局

☎ 03-3261-5521

◆申込み先 鳥取県遺族会

☎ 0857-39-2270

日本年金機構から黄色の封筒が

届いた方は年金を受け取れます

～年金請求の手続き漏れはありませんか？～

平成29年8月1日から、老齢基礎年金を受け取るために必要な期間が25年から10年に短縮されます。

日本年金機構では、平成29年2月末～平成29年7月上旬の間に、対象となる方へ黄色の封筒（A4サイズ）をお届けしています。

まだ手続きをされていない方は、ねんきんダイヤルへ予約のお電話の上、年金事務所まで手続きをしてください。

ねんきんダイヤル
☎ 0570・05・1165

立川らく人落語会

「らくらく」vol.3



米子市出身の若手落語家、立川らく人の楽しい落語会です。

◆日時 7月7日（金）

開場18時半 開演19時

◆料金 前売1,200円

当日1,500円

ワンドリンク付き

※高校生以下無料・未就学児のご入場はご遠慮ください。

◆場所 ふるさとフォーラムなかや

ま友好館セミナールーム

*チケットのお求めはコミュニティ

食堂タノシー（なかやま温泉となり）

◆主催 楽しもなかやま

年金機構の
黄色の封筒が届いた方は
年金が受け取れます
今すぐ予約のお電話を！



固定資産評価審査委員会委員に

岩倉さん、浅田さん、近岡さんを選任



岩倉恭司さん



浅田明枝さん



近岡一幸さん

5月臨時議会において、固定資産評価審査委員会委員に次の3名が選任されました。

任期は平成29年5月13日から平成30年5月12日までの3年間で、

人事異動

※カッコ内は旧任です

〔5月11日付〕

・会計課 会計管理者 岡田 栄
(税務課課長)

・税務課 課長兼滞納対策室室長

遠藤忠敏 (税務課滞納対策室 参事)

兼室長)

・企画情報課 参事 大黒辰信

(鳥取県派遣 課長補佐)

〔6月1日付〕

・人権・社会教育課人権推進室 主

幹 汐田美穂 (観光商工課 主幹)

・観光商工課 主幹 片山真理子

(税務課 主幹)

・鳥取県派遣 課長補佐

源光 靖 (企画情報課 課長補佐)

・企画情報課 主幹 中村健一郎

(総務課 主幹)

・税務課 主幹 三嶋陽一

(水道課 主幹)

・水道課 主任 當別當隆寛

(税務課 主任)

『鳥取県立ハローワーク』が7月3日に誕生！

働きたいあなたと、人材を採用したい企業のマッチング

仕事を探している人も、人材を探している企業も気軽に相談できるところです。



◆問い合わせ先 県立米子ハローワーク

☎0859-21-4585 FAX 0859-21-4586

場所/開所時間 (祝日、年末年始除く)

米子 米子市末広町311 イオン米子駅前店 4階

☎0859-21-4585 FAX 0859-21-4586

[月～土] 10:00～18:15

境港 境港市上道3000 境港市役所別館 1階

☎0859-44-3395 FAX 0859-44-3395

[月～土] 8:30～17:15

東京 東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館10階
(鳥取県東京本部)

☎03-5212-9179 FAX 03-5212-9079

[月～金] 8:30～17:15

大阪 大阪府大阪市北区梅田1-1-3-2200

大阪駅前第3ビル22階 (鳥取県関西本部)

☎06-6346-1786 FAX 06-6341-3972

[月～金] 8:30～17:15

サービス内容

【女性活躍サポート】

女性が働きやすい活躍の場を拡大し、働く女性を応援します

【若者・学生サポート】

若者の就職活動を職業相談から職業紹介まで一貫して支援します

【ミドル・シニアサポート】

多様な働き方のニーズを持つミドル・シニア層の再就職を支援します

【IJUサポート】

市町村とも連携して県内への移住・定住を支援します

【企業支援】

専任スタッフが企業訪問し、企業の魅力発信、人材確保を支援します

大山恵みの里だより vol.112

問い合わせ先
大山恵みの里公社
☎0859-54-6600

★大山夏山開きにぎわう

大山夏山開き祭が6月3・4日に開催されました。

今年は天候にも恵まれ、また開山1300年のプレイヤーということもあり、2日間で昨年の5,000人を大きく上回る11,300人が来場し、大いににぎわいました。

博労座特設会場の飲食ブースでは、「大山からす天狗市」や「大山グルメ食道」のメンバーが、様々な大山の食の恵みを販売。来場者は地元の美味

しい食べ物に舌鼓

を打ちながら、初

夏の大山を満喫さ

れている様子でした。



★大山恵みの里公社平成28年度決算

大山恵みの里公社の平成28年度決算は、総収入額3億4,571万円、総支出額3億5,183万円で、収支は612万円の赤字となりました。

詳しい決算情報は公社HPでご覧いただけるほか、公社本部事務所でも閲覧できます。

公社HP

<http://www.daisen.jp/megumi/>

★お出かけください

みくりや市「収穫祭」

7月22日(土) 9時30分から、御来屋駅構内の新鮮野菜直売所「みくりや市」で恒例の「収穫祭」を開催します。

詳細はポスターやチラシ等でお知らせいたします。皆さま、どうぞお出かけください。

★道の駅 スタッフ募集中★

道の駅で働きませんか？

詳しくは道の駅設置の募集チラシをご覧ください。

労働セミナー

職場での人間関係について悩んでいる方が多くなっています。コミュニケーションの取り方を学んでみませんか？ (参加無料)

ほう・れん・そうで築く(気づく)『職場のコミュニケーション』

◆日時 7月13日(木)

13時30分～15時

◆場所 米子市立図書館2階研修室

◆講師 人材育成コンサルタント

桑本 玉枝氏

*失業給付受給中の方は受講証明書を発行します。

◆申込み・問い合わせ先

鳥取県中小企業労働相談所 みなくる米子

☎0859-31-8785

放送大学入学生募集

放送大学では、平成29年度第2学期(10月入学)の学生を募集しています。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。

◆出願期間

①6月15日(木)～8月31日(木)

②9月1日(金)～9月20日(水)

◆説明会・入学相談会

・7月8日(土) 13時～16時

米子ビッグシップ第5会議室

・9月3日(日) 13時～16時

米子市文化ホール 研修室1

◆問い合わせ先

放送大学鳥取学習センター

☎0857-37-2351

サマージャンボ宝くじ発売



★発売期間

7月18日(火)～8月10日(木)まで

★でっかく当たる!今年のサマージャンボ宝くじは、

1等・前後賞合わせて7億円

1等 5億円×20本

(総額600億円・20ユニットの場合)

前後賞 各1億円×40本

(総額600億円・20ユニットの場合)

★サマージャンボプチ100万は、サマージャンボ宝くじと同時発売

1等 100万円×5000本

(総額150億円・5ユニットの場合)

※抽選日は8月20日(日)、支払開始日は8月25日(金)から。

※この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

月1回中山温泉で映画を観ませんか？

◆上映作品

「ラジオの恋」

もうラジオなんて誰も期待してないんじゃないか・・・？

（監督・脚本 時川英之）

◆ストーリー

広島を舞台に、ラジオの将来に不安を感じるラジオパーソナリティーと、彼の目の前に現われた少女が繰り広げるファンタジー。

主演は、実際にRCCラジオで毎朝2時間半の生放送を担当する広島のカリスマ、横山雄二。共演は中野

さくら、アンガールズほか。

（2015年作品・67分）

※上映後には地元ラジオパーソナリティーによるトークショーも予定しています。

※バリアフリー日本語字幕付

◆上映日時

7月15日（土）

10時〜14時／18時30分〜

3回上映

◆入場料

大人 800円

中学生以下500円

未就学児無料

◆場所

中山温泉生活想像館

わくわくホール

◆問い合わせ先

中山温泉

☎0858・49・3330

◆主催

ええがな大山実行委員会

◆後援

大山町、大山町教育委員会



きらめきナイトウォーク

夏の日本海名物「漁火^{いさりび}」と星空の「きらめき」をながめながら、ウォーキングを楽しみませんか。

◆日時 7月28日（金）（少雨決行）

◆受付 19時45分〜

◆出発 20時

◆スタート・ゴール（集合場所）

名和公民館

◆コース長 約5km

◆参加費 大人：300円

（スポーツしよい大山会員100円）

中学生以下：100円

※参加費は当日受付でお支払いください

◆持ちもの 懐中電灯

○参加者全員に参加賞があります

・小学生以下の参加者は、なるべく保護者と一緒に参加してください。子どもだけの参加者はスタッフと一緒にグループで歩きます。

・ゴール後は自由解散とします

◆申込み先 総合型地域スポーツ

クラブ「スポーツしよい大山」事務局

（人権・社会教育課内）

☎0859・54・5212

大山チャンネル
7月の主な放送内容

【放送時間】

（6：00／9：00／12：00／15：00／18：00／21：00／24：00）

※初回は12時からスタート

7/11～ だいせん100%TV
「ソトから見た大山町（仮）」

大山町の暮らしは都会の大学生たちにどう映るのか？東京からやってきた12人の大学生が、大山町で1か月間生活しながら、ヨソモノの視点で大山町の新たな魅力を紹介していきます。



7/1～20、7/21～31

「PICK UPだいせん」

地域のニュースや、住民のみなさまから寄せられた情報を元に、番組スタッフが取材した地域的话题をたっぷりお届けします！

◆連絡先

アマゾンラテルナ鳥取大山オフィス
（大山町住吉921 旧逢坂保育所内）

☎0858・58・2318

Eメール：info@daisen.amalate.co.jp

7

2017. July



広報だいせん 大山町行事カレンダー

主な連絡先

■大山町役場（本庁）

Tel 0859 - 54 - 3111（代表）

総務課 Tel 0859 - 54 - 5201
 税務課 Tel 0859 - 54 - 5208
 住民生活課 Tel 0859 - 54 - 5210
 会計課 Tel 0859 - 54 - 5209
 企画情報課 Tel 0859 - 54 - 5202
 水道課 Tel 0859 - 54 - 5204
 議会事務局 Tel 0859 - 54 - 5213

中山支所

Tel 0858 - 58 - 6111（代表）

地籍調査課 Tel 0858 - 58 - 6113
 総合窓口室 Tel 0858 - 58 - 6111
 農林水産課 Tel 0858 - 58 - 6116
 農業委員会 Tel 0858 - 58 - 6115

大山支所

Tel 0859 - 53 - 3311（代表）

建設課 Tel 0859 - 53 - 3186
 総合窓口室 Tel 0859 - 53 - 3311
 観光商工課 Tel 0859 - 53 - 3110

■人権交流センター

人権推進室 Tel 0859 - 54 - 2286

■保健福祉センターなわ

健康対策課 Tel 0859 - 54 - 5206
 子育て支援室 Tel 0859 - 54 - 5206
 福祉介護課 Tel 0859 - 54 - 5207
 地域包括支援センター Tel 0859 - 54 - 2226

■福祉センターなかやま

Tel 0858 - 49 - 3000

■保健福祉センターだいせん

Tel 0859 - 39 - 5018

■中山農村環境改善センター

Tel 0858 - 58 - 6124

■教育委員会

幼児・学校教育課

幼児教育室 Tel 0859 - 54 - 5219

学校教育室 Tel 0859 - 54 - 5211

人権・社会教育課 Tel 0859 - 54 - 5212

■教育研究所

Tel 0859 - 54 - 5221

■中山公民館

Tel 0858 - 58 - 2334

■名和公民館

Tel 0859 - 54 - 2688

■大山公民館

所子分館 Tel 0859 - 53 - 3003

大山分館 Tel 0859 - 53 - 8139

高麗分館 Tel 0859 - 53 - 4167

■町立図書館

Tel 0858 - 49 - 3010

名和分館 Tel 0859 - 54 - 2688

大山分館 Tel 0859 - 53 - 3003

■小・中学校

中山小学校 Tel 0858 - 58 - 2439

名和小学校 Tel 0859 - 54 - 2070

大山西小学校 Tel 0859 - 53 - 3228

大山小学校 Tel 0859 - 53 - 3104

中山中学校 Tel 0858 - 58 - 2014

名和中学校 Tel 0859 - 54 - 2024

大山中学校 Tel 0859 - 53 - 3020

日	月	火	水	木	金	土
麦の会のおはなし in 図書館 11:00~11:30 町立図書館本館 25	介護家族のつどい 13:30~15:00 保健福祉センターなわ 農業委員相談日 13:30~15:00 大山支所 26	専門員による 消費生活相談日 9:00~12:00 住民生活課 27	法律相談 9:30~11:30 福祉センターなかやま 保育所開放日 10:00~11:00 各保育所・保育園 28	29	親子交流 9:30~11:30 子育て支援センターだいせん 30	どう子育て支援センター 9:00~12:00 子育て支援センターなかやま 1
ところごスポーツフェスタ 8:15~ 大山西小学校、大山武道館、 仁王堂公園 2	3 B 体操 9:30~11:00 保健福祉センターなわ 3	育児学級 10:00~11:30 子育て支援センターなかやま 4	行政相談 9:30~12:00 名和公民館 親子交流 10:00~11:30 子育て支援センターなかやま 農業委員相談 13:30~15:00 中山支所 5	6	3 B 体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター 7	どう子育て支援センター 9:00~12:00 子育て支援センターだいせん おはなし図書館 11:00~ 町立図書館本館 8
9	10	お茶サロンひだまり 10:00~11:30 子育て支援センターなわ 11	人権相談 9:00~11:30 人権交流センター 13:30~16:00 大山公民館 保育所開放日 10:00~11:00 各保育所・保育園 行政相談 13:30~16:00 大山公民館 12	13	3 B 体操 9:30~11:00 保健福祉センターだいせん みんなの人権セミナー② 19:30~21:00 人権交流センター 14	どう子育て支援センター 9:00~12:00 子育て支援センターなわ 15
第37回全日本トライアスロン 皆生大会 町内各所 16	海の日 17	行政相談 9:30~12:00 福祉センターなかやま 心配ごと相談 9:30~11:30 各福祉センター こうのとり相談会 13:00~16:00 保健福祉センターなわ 農業委員相談 13:30~15:00 名和公民館 18	親子交流 10:00~11:30 子育て支援センターなかやま 19	親子交流 10:00~11:30 子育て支援センターだいせん 20	3 B 体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター 専門員による消費生活 相談日 13:00~16:00 住民生活課 21	どう子育て支援センター 9:00~12:00 子育て支援センターなかやま 大山町納涼花火大会 20:00~21:00 御米屋漁港 22
牛乳パックで写真立てを 作ろう 13:30~15:00 名和公民館 23	3 B 体操 9:30~11:00 保健福祉センターなわ 親子交流 10:00~11:30 各子育て支援センター 介護家族のつどい 13:30~15:00 保健福祉センターなわ 24	おはなしの会 10:30~11:30 子育て支援センターなわ 人権相談 13:30~16:00 中山支所 25	法律相談 9:30~11:30 保健福祉センターだいせん 保育所開放日 10:00~11:00 各保育所・保育園 親子交流 10:00~11:30 子育て支援センターなわ 26	27	大山口列車空襲 「平和祈念の集い」 9:00~11:00 大山公民館 3 B 体操 9:30~11:00 保健福祉センターだいせん 28	どう子育て支援センター 9:00~12:00 子育て支援センターだいせん 29
甲川溪流まつり 9:30~ 甲川うぐいす橋下手 30	31	8月 1	2	3	3 B 体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター 4	5

*子どもの健診・予防接種・各種がん検診の日程は裏面をごらんください。

7月1日～8月10日までのお知らせを載せています。

子どもの健診のお知らせ

種 別	月 日	場 所	受付時間	対 象	その他
乳幼児健診	7月25日(火)	保健福祉センターなわ	13:00～14:30	3か月～2歳6か月	母子健康手帳をお持ちください。
1歳6か月児・3歳児健診	7月26日(水)		1歳6か月：13:00～13:20 3歳：13:30～13:50	1歳6か月児・3歳児	個人通知します。
歯科健診、フッ素塗布	7月10日(月) 7月11日(火)	保健福祉センターだいせん	13:00～13:30	1歳～就学前	アンケート、フッ素手帳、歯ブラシ、コップをお持ちください。

健康づくり、健康相談、介護予防教室のお知らせ

種 別	月 日	場 所	時 間	内 容
3B体操	7月7日(金) 7月21日(金) 8月4日(金)	中山農村環境改善センター	9:30～11:00	ストレッチ体操、ベル・ベルター・ボールを使って音楽にあわせて体を動かします。 運動のできる服装で水分をお持ちになり、お出かけください。
	7月3日(月) 7月24日(月) 8月7日(月)	保健福祉センターなわ	9:30～11:00	
	7月14日(金) 7月28日(金)	保健福祉センターだいせん	9:30～11:00	
介護家族のつどい	7月24日(月)	保健福祉センターなわ	13:30～15:00	介護者同士で情報交換をしたり、悩みなどを話したり、しませんか？お気軽にご参加ください。個別の相談にも応じます。

その他の教室・相談のお知らせ

種 別	月 日	場 所	時 間	対 象	内 容
親子交流	7月5日(水) 7月19日(水)	子育て支援センターなかやま	10:00～11:30	保育所(園)に行っていない親子 妊産婦	ピラティス 講師 西本光子先生
	7月26日(水)	子育て支援センターなわ(ふれあい会館)	10:00～11:30		『名和さくらの丘保育園であそぼう』 ※水に入れる用意とお茶をもってお越しください ※現地集合、現地解散 雨天決行
	7月20日(木)	子育て支援センターだいせん	10:00～11:30		土橋司書による絵本の読み聞かせ とわらべうたあそび 手形スタンプあそび
	7月24日(月)	各子育て支援センター	10:00～11:30		ビニールプール開き ※水に入れる用意とお茶をもってお越しください
育児学級	7月4日(火)	子育て支援センターなかやま	(受付9:45～) 10:00～11:30	保育所(園)に行っていない親子 妊産婦	絵本の読み聞かせ 七夕のあそび ※動きやすい服装でお茶をもってお越しください

大山町のイベント情報集約WEBサイト がんじょな大山 <http://www.ganjodaisen.com/> でもチェックできます。

☆あそびにおいでよ！大山町地域子育て支援センター

○子育て中のふれあいの場として、保護者同伴で自由に楽しむことができます。(おもちゃ・絵本・遊具あり)

○行事はどなたでも参加できます。

○いつでも子育て相談できます。(個別相談：申込みが必要です)

○たんぽぽ通信(月1回)発行

利用時間 月曜日～金曜日 9:00～12:00 13:00～16:00
土曜日(一か所開設) 9:00～12:00
(祝日、年末年始は除く)

※連絡先

子育て支援センターなかやま(中山みどりの森保育園併設) TEL0858-58-6062

子育て支援センターだいせん(大山きやらぼ保育園併設) TEL0859-53-1157

子育て支援センターなわ(大山町ふれあい会館) TEL0859-54-2395

心の健康相談・事業のお知らせ

種 別	月 日	場 所	時 間	内 容
デイケア	7月12日(水)	保健福祉センターなわ	10:00～13:00	調理実習
	8月2日(水)	保健福祉センターなわ	13:30～15:30	カラオケ

大人の健(検)診のお知らせ

☆該当の世帯には平成29年5月に、健診の対象・利用料金等のご案内や受診に必要な用紙等をお届けしていますのでご確認ください。

☆健診(検診)はすべて予約が必要です。健診該当票(黄色)を手元に準備し、集団健診は健康対策課へ、個別健診は医療機関へ直接ご予約ください。

○大腸がん検診をご希望の方に、健康対策課または各支所総合窓口室で便検体容器をお渡しします。検体を提出するまでは、冷所保存をしておいてください。

○対象年齢や持ち物、注意事項は、健診関係書類に同封しています「平成29年度 大山町健(検)診のしおり」でご確認ください。

【集団健(検)診】予約をお願いします。

◎健康診査、胃がん・肺がん・大腸がん・前立腺がん検診、肝炎ウイルス検査

月 日	場 所	時 間	注意事項
7月14日(金)	保健福祉センターだいせん	8:00～10:30	胃がん検診は時間がかかるため、待ち時間が長くなることをご了承ください。
7月19日(水)	大山農村環境改善センター	8:00～10:30	

◎乳がん・子宮がん・大腸がん検診

月 日	場 所	時 間	注意事項
7月18日(火)	保健福祉センターなわ	13:30～15:30	※乳がん検診は時間がかかるため、受診者が多数の場合は待ち時間が長くなることを、ご了承ください。

【個別健(検)診】対象などは、集団健(検)診と同じです。

◎健康診査 6月～10月の間、町内医療機関に委託し実施しています。

◎乳がん・子宮がん検診 7月～2月の間、医療機関に委託し実施しています。

母と子の長田産科婦人科クリニックでの子宮がん検診受診は今年度から(月)・(水)・(金)のみとなっています。

◎胃がん検診 橙色の受診券が届いた方はご希望の医療機関に直接ご予約ください。

【国民健康保険 人間ドック】【国民健康保険 大山ドック】

*人間ドック受診券の届いた方は医療機関に直接ご予約ください。今年度対象の方で、お申込みがまだの方は、健康対策課へ直接お問い合わせください。

(問い合わせ・相談先)

☆子どもの健診・予防接種、健康診査、各種がん検診、健康相談、心の相談、健康づくりなどに関することは
保健福祉センターなわ内 健康対策課
TEL 0859-54-5206
FAX 0859-54-5087

☆介護保険、介護予防などに関することは
保健福祉センターなわ内 地域包括支援センター
TEL 0859-54-2226
TEL 0859-54-5207

ごみ分別のポイント
『思い立ったが、吉日』

ペットボトルを資源ごみに出すときは・・・

○ペットボトルに切れ込みを入れる等加工してはいけません。



○中を洗い、キャップは不燃ごみ、ラベルは可燃ごみとして出してください。

○飲料用、酒類用、しょうゆ等の調味料が対象です。

食べものを無駄にするのはもったいない！

日本の食べ残しなどで廃棄されている食品は、年間約500〜800万トンもあります。食品ロスを減らすために、できることからはじめましょう。

○買い物前に冷蔵庫をチェックして、買いすぎない。

○料理は、食べられる量より過剰に作りすぎない。

○食事は、好き嫌いせず残さず食べる。

◆問い合わせ先 住民生活課

☎ 0859・54・5210

手話奉仕員養成講習会（入門編）

聴覚障がい者等の福祉に理解と熱意をお持ちの方で、手話奉仕員としての手話技術を習得したい方はぜひお申し込みください。

◆実施主体 西部9市町村

（委託先：公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会）

◆受講内容 厚生労働省手話奉仕員養成カリキュラムに準じて実施。実技および聴覚障がい者福祉等に関する講義

◆対象者 高校生以上

◆期日・会場 米子コンベンションセンター

9月28日～（全21回）毎週木曜日10時～12時

◆受講料 2,000円

◆受講申込み・問い合わせ先

〒682-0822 倉吉市葵町724-15

鳥取県中部聴覚障がい者センター

☎ 0858-27-2355

FAX 0858-27-2360

◆申込み期限 9月14日必着

（定員になり次第〆切）

※テキストをお持ちでない方は別途自己負担となります。

*申込書は福祉介護課にもあります。

◆福祉介護課 ☎ 0859-54-5207

FAX 0859-54-5087



自衛隊航空学生（海・空）
自衛隊一般曹候補生
（陸・海・空）募集

平成29年度自衛官採用試験が行われます。

◆年齢（平成30年4月1日現在）

・海上自衛隊航空学生（18歳以上23歳未満の男女）

・航空自衛隊航空学生（18歳以上21歳未満の男女）

・一般曹候補生（18歳以上27歳未満の男女）

※自衛官候補生の募集も併せて行っています。

◆受付期間 7月1日（土）

～9月8日（金）

◆試験日

・航空・海上自衛隊航空学生

9月18日（月）

・一般曹候補生

9月16日（土）～18日（月）

※いずれか1日を指定

お気軽に説明会へ

◆日時 7月25日（火）18時～

◆場所 名和公民館

◆問い合わせ先

役場総務課

☎ 0859・54・5201

自衛隊米子地域事務所

☎ 0859・33・2440



編集後記



たいまつ行列の写真を撮ろうと夏山開き前夜祭に出かけました。参加者の皆さんが、かなり早い時間から大神山神社奥宮に続く参道を歩いていらつしました。

開山1300年を来年に控え、大山に関心を持つてくださっている方が増えていることや天候にも恵まれたこともあったと思いますが、沿道での見物の方も含め、例年以上の人数で圧倒されました。外国からの参加者も増えたなあと感じました。

炎の河を紡ぐ皆さんの表情はとても清々しく見えました。平成30年は秋にもたいまつ行列が行われるとのこと。夏と違って日暮れが早いと思うので、秋のたいまつ行列がどんな雰囲気になるのかとても気になります。

（ひろ）

なかやま温泉 だより vol. 38



◆なかやま温泉
☎ 0858-49-3330

こんにちは。なかやま温泉ゆーゆー倶楽部ナスバルです。
そろそろ梅雨も明け、本格的な夏がやってきます。中山温泉は美肌の湯として知られており、日に焼けた肌を癒すのにおすすめです。屋外の作業や海水浴の後には中山温泉に浸かって、肌をいたわりましょう。

7月イベント情報

★七夕企画「天の川☆流れて届け☆みんなの願い」

◆期間 7月1日(土)～7日(金)

◆展示ホール

昨年も、ご来館のお客様や、保育園の園児さんに願いごとを書いていただき、にぎやかに展示ホールに飾ることができました。短冊は館内に無料設置しておりますので、どなたでも自由にお書きください。

星に願いを。ぜひ、中山温泉にお越しください。



7月2日は中山温泉へ！
朝市とサンデービールテントを楽しもう！

★「なかやま温泉朝市」

◆場所 中山温泉隣接多目的広場

◆時間 9時～11時30分

(受付は8時30分から)

★「Tanocysanデービールテント」【主催】楽しもなかやま

◆場所 コミュニティ食堂タノシー

特設会場

◆時間 11時～17時

*生演奏を楽しみながら、テントの下でおいしいビールを飲みませんか？食事やソフトドリンクもご用意しています。



広告

ランドセルは、
ぶんぶん堂。

Stationery Circus
ぶんぶん堂

ランドセルアドバイザー
にお任せください!!

プロと選ぶ安心の6年間

ランドセルの旬は夏休みです。
おじいちゃんも、おばあちゃんも、ご家族
みなでお子様の6年間を選んでみてはいかがでしょうか。



米子店 ☎(0859)34-0008 米子市新開2-4-1 今井書店の学校メディア館内
松江店 ☎(0852)20-8030 松江市田和山町88 今井書店グループセンター店内

「甲川溪流まつり」

(主催：中山まちづくり実行委員会)

◆日時 7月30日(日)

9時30分スタート

◆会場 うぐいす橋下

申込み方法など、詳細は役場本庁、各支所にあるチラシをご覧ください！

◆問い合わせ先 中山まちづくり実行委員会事務局(企画情報課内)

☎ 0859・54・5202



大山町広報7月号 No.167

◆発行：大山町役場

◆編集：企画情報課

*eメール kikaku@daisen.jp

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地

TEL 0859-54-3111

FAX 0859-54-5216

大山町ホームページ <http://www.daisen.jp/>

◆印刷：有限会社米子プリント社

私たちのまち(6月1日現在)

○人 口：16,630人(-35)

男：7,998人(-16)

女：8,632人(-19)

○世帯数：5,710世帯(3)

今月の税・保険料

- ・後期高齢者医療保険料 (1期)
- ・国民健康保険税 (2期)
- ・固定資産税 (2期)

納期限 7月31日(月)

※期限までに納めましょう。



この印刷物は
大豆インキを使用しております。

この広報紙は、環境に配慮した
再生紙を使用しています。